



中津高だより

自由と個人の尊厳・思索と自己の完成

岐阜県立中津高等学校広報紙

第3号

令和2年7月17日発行

委員会と生徒総会開催

7月1日(水)放課後、一斉委員会が開催されました。本校の委員会は、生徒議会、選挙管理・図書・美化・保健・生活・体育・文化・家庭クラブ委員会があります。第1回の今回は、委員長・副委員長の選出と令和2年度の方針(スローガン)や具体的な取り組みについて話し合いが行われました。



委員会での話し合いの様子

一斉委員会を受けて7月15日(水)の帰りのSHRで、生徒総会がTeamsを使ってオンラインで行われました。議長の選出で始まり、生徒会会計の決算報告、予算報告、各委員会の活動報告を生徒会執行部や委員長が説明していきました。その様子を各教室のホワイトボードで放映し、時に、承認の拍手が校内に響き渡りました。今年度は委員会の開催を昨年度よりも多くして、コロナ禍でできること、コロナ禍だからこそやるべきことを積極的に考えていきます。



生徒総会の代表者の説明の様子



生徒総会の決算報告を聞く生徒達

探究サロン開催

7月3日(金)放課後、地元活性化探究プロジェクトの一環として、「探究サロン」を行いました。この取り組みは、様々な分野で活躍する方を講師として招いて、生徒が生き方や将来について考える機会を提供するものです。第1回の今回は、「現役大学生と話そう～海外経験から得たこと～」と題して、本校卒業生の南山大学の熊澤萌里さんと、名城大学の小池知也さんから海外でボランティア活動することの良さや、海外の人々との交流の楽しさについて語っていただきました。40名の生徒が参加して、「自分から見つけようと思えば海外へ行く機会がすごくたくさんあると分かった。」「世界で起きている事にもっと敏感になることが大切だと感じた。」などと海外に興味をもちたり、今学んでいることに対して前向きな気持ちになれたようです。



中津高で学び、その後大学生や社会人として活躍している先輩が沢山います!



再びオンライン授業 警報で休校中も有効活用!



中津高の教室から配信(左:3年生の進路説明会 右:3年生の世界史B)

7月7日(火)は降り続く雨のため大雨警報が中津川市に発令され休校となりました。当初予定されていた7限の1, 3年生の学年LHRを急遽オンライン授業として行いました。5月のオンライン授業を行った経験から、教師も生徒もスムーズに運営、参加できました。1年生は「学部学科説明会」と題して、ベネッセから講師を招いて大学の学部学科の種類や内容について初めて説明を受けました。これを機会に今考え得る最適な進路を見つけていって欲しいと思います。3年生は「推薦・小論文・面接説明会」と題して、本校の進路指導部教員が、学校推薦型選抜と総合型選抜に向けての心構えや、試験で課せられる小論文や面接の学習の仕方などについて説明を受けました。この日の夜には、第2回の保護者のための進路サポート勉強会も前回に続いてオンラインで開催されました。今回は「昨年度大学入試の振り返りと今年度入試の最新動向」と題して行われました。参加人数は前回よりも多い180名となり、中日新聞の取材も受け記事として取り上げられました。3年生は、いよいよ受験に向けた本格的な準備に入っていきます。自分の未来のために前向きに取り組んでいきましょう!その後も警報が続きましたが、少しでも学びの場を提供できるよう、工夫を凝らしたオンライン授業を行いました。

高大連携講座始まる

7月7日(火)放課後、中京学院大学との高大連携講座の開校式と第1回の授業が行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防を考慮してオンラインで当面の間行われます。今年度開講される講座は以下の2講座です。本校からは例年より多い62名の生徒が受講しています。自分の興味を深めたり、進路実現に生かしたり、地元の理解を深めたりしてほしいと思います。



オンライン授業のPC画面(右上は講師の先生)

- ◆経営学の理論と実践: 経営学(特にマーケティング論)の知識を習得した上で中津川市の名産品を用いてグループで事業計画や商品開発を行う。
- ◆看護学入門: 看護学の基礎的・実践的・体験的な学習活動を行うことを通して、看護職者として必要な知識と技術を習得する。